



美ら島沖縄

6 JUNE 2022.
vol. 561

～ちゅらしまおきなわ～

特集 みんなで取り組もうSDGs！

読者
プレゼント

抽選で10名様に

詳細はP15を
チェック！



石叡當



復帰 50 周年記念事業

～沖縄の発展のあゆみや将来の可能性、見て、知って、考える機会としよう～



「沖縄空手世界大会2022」「空手の日記念演武祭」 「空手発祥の地・沖縄」から世界へ!!

世界に誇る伝統文化、
沖縄空手

沖縄を発祥の地とする空手は、厳しい鍛錬を通して強靱な身体と不屈の精神を培うとともに、礼節を重んじる「平和の武」として今日まで受け継がれ、現在では、世界中に1億3千万人も空手愛好者がいるといわれています。

東京2020オリンピックでは、空手が正式種目として採用され、県出身の喜友名諒選手が金メダルを獲得したことは、「空手発祥の地・沖縄」を世界に広める機会となりました。

空手が世界中の人々を魅了する理由は、「空手に先手なし」「人に打たれず、人打たず、事なきをもととする」などの沖縄空手の先人たちの言葉に表されるように、平和を希求し礼節を重んじる精神性や先人により創造され、育まれ、受け継がれてきた「型」にあるといわれています。「」を鍛え、技を磨き、心を養う。沖縄空手の原点がそこにあります。

本土復帰50年を迎える記念事業として、沖縄が誇る伝統文化である空手を世界に向けて発信するため「沖縄空手世界大会2022」と「空手の日記念演武祭」が開催されます。

全世代の世界大会

「沖縄空手世界大会2022」の開催

今年8月に開催される「沖縄空手世界大会2022」は、「第2回沖縄空手世界大会」と、「第1回沖縄空手少年少女世界大会」の同時開催で、幼少（6歳）からシニア（60歳以上）までの全世代が演武を競う初めての世界大会として実施します。

この大会は、「首里・泊手系」「那覇手系」「上地流系」「古武道(棒)」「古武道(ナイ)」



空手の日記念演武祭 2016年10月23日

の部門ごとに型の演武を競う内容となっていますので、この機会にそれぞれの部門で迫力ある選手の妙技をぜひ間近で観戦していただきたいと思えます。

空手の日記念演武祭

「最多人数による空手の型」への挑戦

空手が今後ますます発展し、世界の平和と人々の幸福に貢献することへの願いを込めて制定された「空手の日（10月25日）」を記念して今年10月に開催される「記念演武祭」では、「最多人数による空手の型」への挑戦を行い、沖縄空手の魅力と平和を愛する沖縄の「肝心（ちむぐくる）」を世界の人々に届けたいと考えています。



沖縄空手世界大会HP



問い合わせ

空手振興課

電話:098-866-2232

FAX:098-866-2208



ワクチン接種にご協力を!



ワクチンについて
知ろう!



関係者一同によるテープカット

玉城知事が、「首里染織館 Suiikara(すいから)」のオープニングセレモニーに出席しました。首里染織館 Suiikaraは、琉球の王都だった首里の地に、琉球びんがた事業協同組合と那覇伝

4/25 玉城知事が、首里染織館 Suiikara オープニングセレモニーに出席

統織物事業協同組合の拠点施設としてオープンしました。琉球びんがたと首里織の後継者育成事業や体験プログラムを実施するほか、最新の作品の展示ギャラリー、県内各地の染織の魅力を発信する情報コーナー、ここでしか買えないオリジナルグッズのショップ等もあり、沖縄が誇る伝統工芸をご覧になります。



施設内の様子

4/22 令和4年度 沖縄振興拡大会議

令和4年度沖縄振興拡大会議を開催しました。県内市町村長及び議会議長並びに県幹部が、県立武道館アリーナにて一堂に会し、新型コロナウイルス感染症対策や沖縄振興一括交付金の今後の取組をテーマに討議を行いました。また、県から新たな沖縄振興、自治体DXの推進に係る取組、子どもの貧困対策及び沖縄復帰50周年記念式典について報告しました。玉城知事は、新型コロナウイルス感染症対策について、今後市町村と県が連携



沖縄振興拡大会議の様子

し、効果的な対策が図れるよう、取り組んでいきたい」と述べました。



「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を発表

本土復帰50年の節目に県は、復帰から50年経った現在においてもなお残る課題の解決と、県民が望む沖縄のありべき姿の実現に向けて、復帰

5/7 「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を発表

当時の先人達の願い、今を生きていく県民の思いを踏まえて作成した「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を発表しました。

玉城知事は、「今後は、これらの内容が着実に実現されるよう日本政府や米国政府に対し求めていくとともに、県民の皆様とともによりよい未来の実現に向け邁進して参ります。」と述べました。

※建議書全文は県HPにてご覧いただけます。



ホームページ

4/27 ラーム・エマニエル 駐日米国大使の表敬訪問

ラーム・エマニエル駐日米国大使が玉城知事を表敬訪問しました。玉城知事は、駐日大使への就任に祝意を示すとともに、英語教育活動に貢献するため、アメリカ国務省が英語教師1名を今年8月から沖縄に派遣することを決定したことについて、感謝の言葉を述べました。また、お互いの政治家としての理念や経験について意見を交わしたほか、玉城知事は、沖縄に米軍基地が集中しており、米軍基地を



ラーム・エマニエル駐日米国大使の表敬訪問

減らすことが重要であることを述べました。

6 2022. JUNE 美ら島沖縄 vol. 561

- 02 復帰50周年記念事業
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集: みんなで取り組もうSDGs!
- 06 沖縄あんやたんかんやたん-1972年~1976年-
- 08 食品ロス 減らして増やそうゆいまーる みんなで広げよう! 食育の大きな輪(わ)
- 09 県の動き 1・県の動き 2
- 10 あの作品のロケ地へGO! 美ら島ロケ地めぐり
- 11 県の動き 3
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き 4
- 15 読者プレゼント・読者の声

沖縄の人口・世帯の動き 令和4年4月1日現在

146万2,940人 総人口 ※前月比5,840人の減少
62万3,769世帯 世帯数 ※前月比400の減少

沖縄県庁広報課 公式LINE @okinawa-government



沖縄県庁広報課 公式ツイッター @okinawa_pref



本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

美ら島沖縄 検索

美ら島沖縄の設置場所 沖縄ファミリーマート、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの個別配布は致しかねます。ご了承ください。

今月の表紙



「沖縄の風景」 山里 美紀子

沖縄ならではの石畳と赤瓦。そしてそれを囲む植物たち。情緒あふれる島国の風景をいつも身近に感じたいと思い、作品に仕上げました。





みんなで取り組もう

ESD SDGs!



SDGsって何?

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」に盛り込まれた「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)のことです。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、国際社会が2030年に向けて持続可能でよりよい世界を目指していくための目標として、貧困、健康、教育、ジェンダー平等、エネルギー、経済成長、まちづくり、気候変動対策、海・陸の保全、パートナーシップなどの17のゴールが設定されています。



沖縄県はSDGs未来都市!

沖縄県は令和3年5月に国から「SDGs未来都市」に選定されました。加えて、「誰一人取り残さない持続可能な美ら島「沖縄モデル」推進プロジェクト」が特に先導的な取組として「自治体SDGsモデル事業」に選定されており、再生可能エネルギーの導入促進やフードネットワークの充実、EVカーシェアリングの普及等様々なSDGsに関するプロジェクトを積極的に展開していきます。



SDGs 未来都市認定証授与式

沖縄らしいSDGsを目指して

SDGsの目標達成に向けては、行政の取組だけでなく、企業・団体や県民一人ひとりがそれぞれの立場から課題に取り組むことが大事であり、全体的にSDGsが展開されることを目指しています。そのため、県民をはじめ、企業、各種団体、市町村等の様々なステークホルダーと連携しながらSDGsに取り組むための基本的な指針として「沖縄県SDGs実施指針」を令和3年9月に策定しました。令和4年5月には、皆でSDGsに取り組む際の具体的な目標やアクション、指標等を「おきなわSDGsアクションプラン」としてまとめています。

多様な主体の参画にむけて

県では、多様な主体の参画に向け、SDGsに取り組む県内の企業・団体を「おきなわSDGsパートナー」として登録する制度を設けており、令和4年4月1日時点で399団体が登録されています。



令和4年度中に県内外の多様なネットワークホルダーの参画と連携をさらに促進するため、個人での参加も可能な「おきなわSDGsプラットフォーム（仮称）」の登録受付を開始し、情報発信や交流機会の創出等に取り組む予定です。



パートナー登録証（見本）

若者のSDGs参画

SDGsの取組については、若者の参画も重要とされています。県では若者のSDGsへの参画を促進するため、令和3年度に県内の高校生や学生を対象とした持続可能な未来に向けた社会課題解決のアイデアコンテスト「SDGs OKINAWA グランプリ2021」を実施しました。ポータルサイトで各テーマごとのグランプリ、準グランプリ、特別賞等の紹介のほか、受賞者のプレゼンテーション動画を公開しています。



SDGs OKINAWA グランプリ 2021

●SDGsOKINAWA グランプリ 2021 受賞作品

<自由テーマコース> テーマを自由に設定し、社会課題解決へ向けたアイデアを考えるコース

高校生部門

<グランプリ>

テーマ：給食 de コンポスト
チーム名：「チーム定時」
所属：中部農林
高等学校 定時制



学生部門

<グランプリ>

テーマ：「ゴミ」のイメージ新！'伝統'として受け伝えていくような地域のカタチを創りあげる！
チーム名：「SDGs MANABI-Ba for school 環境チーム」
所属：知念高等学校、学校法人 嘉数女子学園沖縄女子短期大学、沖縄国際大学



<準グランプリ>

テーマ：廃棄された自転車をもう一度
チーム名：「まちもどし」
所属：沖縄尚学高等学校



<準グランプリ>

テーマ：島豆腐をサステナブルフードに！
チーム名：「Co」
所属：琉球大学



<課題テーマコース> 協力企業が設定した課題に沿って、課題解決に向けたアイデアを考えるコース

身近なセブンで取り組む社会課題解決

(協力：株式会社セブン-イレブン・沖縄)
テーマ：SDGs Okinawa 2021
チーム名：「レシート警察」
所属：沖縄尚学高等学校



医療と薬をすべての県民に

(協力：株式会社薬正堂)
テーマ：自販機でもっと手軽に安心してお薬を
チーム名：「チーム太郎」
所属：沖縄尚学高等学校



ITの力で『誰ひとり置いていかない』社会の実現

(協力：サンクスラボ株式会社)
テーマ：ITの力で『誰一人取り残さない社会』の実現
チーム名：「夢まきば」
所属：琉球大学



今回紹介した県の取組以外にも、個人も含めた民間や行政で様々な取組が行われています。SDGsを推進するためには、県民一人ひとりが社会課題を「自分ごと」として捉え、それぞれの立場から主体的に取り組むことが重要です。まずは様々なことに興味を持ち、身近な人と話し、できることから始めることで、SDGsに取り組む第一歩にはいかがでしょうか。



沖縄県SDGsポータルサイト

問い合わせ

企画調整課SDGs推進室 電話：098-866-2026 FAX：098-866-2351



帰還を返る
50年を
沖縄を振り

沖縄あんやたん かんやたん



1972年～1976年編

2022年5月15日で沖縄が本土復帰して50年。復帰からの50年を毎年5年ごとに振り返り、主なニュースや出来事と共に紹介。その当時を知らない人は学びながら、その当時を知る人は「あんやたん、かんやたん(ああだった、こうだった)」と懐かしみながらその時代を振り返ってみましょう！

協力：沖縄県立芸術大学芸術文化研究所 共同研究員 仲村 顕

沖縄返還協定発効！
こうして「沖縄県」は
復活した！



1972年～1976年の間に沖縄で起きたニュースを振り返ったとき、真っ先に挙げられる最大の出来事は、1972年、米軍統治下にあった沖縄が日本に復帰したことでしょう。戦後27年ぶりに日本に戻った沖縄では、那覇市内で復帰記念式典が開催されました。復帰直後、通貨は使い慣れた「ドル」から「円」へ変わり、県民は戸惑いながらも新しい時代の幕開けに心躍らせました。さらに翌年には「沖縄特別国体(若夏国体)」が、1975年には「沖縄国際海洋博覧会」が開催され、全国から大きな注目を集めました。1972年の復帰からの5年間は、まさに「沖縄県」の始まりといっても過言ではなく、県民が次世代に期待を寄せ、大いに湧いた時期と言えるでしょう。

1972年5月15日に沖縄返還協定が発効され、沖縄の施政権がアメリカから日本に返還。沖縄県が復活しました！



新沖縄県発足式典 那覇市歴史博物館提供

その日、沖縄が日本に戻った

沖縄返還協定発効、 沖縄県発足

アメリカ統治下にあった沖縄は、1972年5月15日、27年ぶりに施政権が日本に返還され、本土復帰しました。復帰に際しての「新沖縄県発足式典」は、同日15日に東京(日本武道館)と沖縄(那覇市民会館)の両会場で行われ、午前10時30分に開会が宣言されました。

ここがポイント

沖縄返還協定は、沖縄県のまとめた「復帰措置に関する建議書」(屋良建議書)が提出される前に、国会で強行採決されたものでした。



1972年～1976年 その他主な出来事

1972年

- ・通貨の切り替えによる「世替わりショック」で物価急騰
- ・復帰後初の県知事に屋良朝苗氏

1973年

- ・石油危機、物価値上げ
- ・沖縄特別国体(若夏国体)が開催

1974年

- ・小緑の幼稚園で不発弾爆発
- ・沖縄市誕生(コザ市と美里村合併)

1975年

- ・皇太子ご夫妻初来沖
- ・第18泰久丸の遭難事故で8人が行方不明に

1976年

- ・屋良朝苗知事により与那城村の石油備蓄基地(CTS)のタンク設置申請を許可
- ・平良幸市知事が就任。

県民に希望と元気を与えてくれました！



具志堅用高氏銅像(石垣港離島ターミナル)

1976年

沖縄初の快挙！
伝説はここから始まった

具志堅用高氏が 世界チャンピオンに

10月10日に甲府(山梨県)で開催されたジュニアフライ級タイトルマッチで、沖縄出身の具志堅用高氏がチャンピオンのファン・グスマンを7回でKO。当時のボクシング界では、日本唯一の王者に輝き、その後、日本人男子世界王者としては最多記録となる13度にわたる王座防衛を果たしました。



ここがポイント

県出身のボクシング選手は、伊差川三郎氏(神戸拳闘会)など戦前から存在しました。しかし、日本人が世界王者となるのは戦後からです。



戦没者追悼と平和を祈る日

6月23日『慰霊の日』を制定

1961年に戦没者追悼と平和を祈る日として制定された「慰霊の日」。琉球政府時代に制定された沖縄独自の休日であったため、本土復帰により休日からは除外されましたが、1974年に沖縄県条例で「慰霊の日」を公布し県民へより浸透していきました。



平和の広場(平和祈念公園)に灯る「平和の火」(6月23日)

開かれる世界のトビラ！ 沖縄国際海洋博が開幕

沖縄の日本復帰を記念し、「海—その望ましい未来」を掲げて沖縄国際海洋博覧会が、本部町で開幕しました。場内は「海に親しむ」をテーマに、多くの来場者を楽しませました。



展示施設 人工島「アクアポリス」 那覇市歴史博物館提供

島の未来を担う、次世代の「ものづくり」

琉球ガラス村の「mado」シリーズ

車社会の沖縄では、ボディやタイヤを含め車体の再資源化率は約9割ですが、残り1割に含まれる窓ガラスは、どうしても再生不可能でした。そこで琉球ガラス村と県内最大手の総合リサイクル業者・拓南商事が手を組み、サステナブルな時代にふさわしい、美しいガラスの器が誕

生しました。もともと琉球ガラスは戦後の物資不足の時代、廃ガラスを再利用して作られてきた歴史を持ちます。当時行われていたことを、今の時代に即したスタイルによって生まれた「mado」シリーズは、次世代のものづくりを担う新たな取り組みといえるでしょう。



【問い合わせ】
琉球ガラス村

住/糸満市福地169
営/9:00~18:00
(最新情報はSNSで)



HP

